

令和2年度

教育に関する事務の管理及び執行状況
の点検・評価に関する報告書
(令和元年度対象)

令和2年9月
美浜町教育委員会

目 次

I	自己点検・評価の考え方	2
II	具体的な点検・評価の方法	2
III	第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）	3
IV	教育に関する「大綱」	6
V	みはまの教育・合い言葉	7
VI	施策の成果	
第1	教育委員会運営	
1	教育委員会開催の状況	8
2	教育委員会委員の活動状況	8
3	教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況	10
4	「みはまの教育・合い言葉」の普及活動	10
5	総合教育会議	10
6	学校訪問実施状況	11
7	学校巡視実施状況	11
第2	学校教育事業	
1	児童生徒の指導	11
2	小学校運営	14
3	中学校運営	16
第3	社会教育事業	
1	社会教育推進事業	17
2	家庭教育推進事業	17
3	生涯学習推進事業	19
4	文化振興事業	20
5	公民館運営	20
6	文化財保護	21
7	図書館運営	22
第4	スポーツ推進事業	
1	保健体育総務事務	24
2	学校体育施設スポーツ開放事業	24
3	スポーツ推進事業	25
4	体育施設管理運営事業	25
5	総合公園施設管理事業	25
第5	学校給食センター管理運営事業	
1	学校給食の状況	26
2	食に関する指導	27
VII	総合評価	30
VIII	点検評価委員による評価	31

I 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から、教育委員会の権限に属する事務の全てにおいて、その管理・執行状況について点検及び評価を実施することとなりました。

美浜町教育委員会としては、これまでも教育の発展のために様々な事業に着手し、その結果等を踏まえて改革に取り組んできたところであります。

政策効果を把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、住民に対する説明責任を果たす上で重要なことであります。そのような観点から、法の趣旨に則り具体的な内容の評価・点検を実施することとしました。

II 具体的な点検・評価の方法

点検・評価の対象には、教育委員会の活動（教育委員会の活動及び運営状況等）、教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会の会議に諮られる事項）及び教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務（事務局が実施する事務事業）等がありますが、令和元年度の点検・評価の方法を、第5次美浜町総合計画の教育委員会関連部分の主要の施策及び大綱「教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策」を基本的な目的として、施策の成果等を以って代えるものとししました。

〈参考〉

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成20年4月1日施行）

Ⅲ 第5次美浜町総合計画（教育委員会関連部分）

◇学校教育の主要な施策

- 1 特色ある学校教育の充実
基礎学力の習得はもとより、柔軟で多様なカリキュラムによって、児童生徒の「生きる力」「郷土を愛する心」を育みます。また、少人数指導や習熟度別指導が可能となるように、特別支援学級アシスタント、学校生活支援員の配置に取り組みます。
- 2 学校施設の計画的な整備と情報化への対応
小・中学校の施設・設備を整備し、教育環境の改善・充実を図ります。また、情報教育アドバイザーと連携して、情報通信技術（ICT）環境の整備に取り組み、児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。
- 3 特別支援教育の充実
ノーマライゼーションの理念に基づき、学校・保護者・関係機関と連携して、障害の程度に応じた適切な就学支援に取り組みます。
- 4 いじめ・不登校への対応
いじめ・不登校の問題については、家庭や地域との連携をさらに強化します。
- 5 防災教育の充実
学校施設の定期的な安全点検及び関係機関と連携して防災教育を推進し、児童生徒の防災意識の向上を図ります。
- 6 家庭・地域に開かれた学校づくり
子どもたちの豊かな心の教育を目指し、魅力ある教育活動を通じて、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めます。

◇生涯学習の主要な施策

- 1 生涯学習関連施設の改修と活用
老朽化に合わせて、計画的に各公民館や生涯学習センターの施設・設備の整備・充実を図ります。あわせて、心育館を生涯学習の拠点施設と位置づけながらも、地区公民館などで住民参加型の生涯学習事業が可能な体制づくりに取り組みます。
- 2 生涯学習施策の確立
多様化した住民の学習ニーズに応えるために、生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制整備・学習情報の提供・相談体制の整備を図ります。
- 3 図書館と学校教育などとの連携及び図書館サービスの質的向上
学校や保護者と連携し、子どもたちに本の面白さや興味を持たせる本の説明会を実施して読書の推進を図ります。図書館利用者の求めに応じて、資料提供ができるようレファレンスサービスを充実するとともに、図書館サービスの質的向上を図ります。
- 4 環境教育プログラムの充実
自然観察会、自然観察ハイキング大会などを通じて、環境教育プログラムの体系化を図り、対象やテーマに応じた学習メニューの整備と提供に取り組みます。

◇子ども・若者への支援の主要な施策

1 青少年を守る会（育てる会）活動の推進

家庭・学校・地域が一体となり取り組む青少年を守る会(育てる会)の活動が永続的に続くよう、会の活動の推進及び支援を行います。

2 家庭教育推進連絡会議

各小学校区の「青少年を守る会(育てる会)」の活動と連携しながら、みはまの教育・合い言葉の普及を図ります。

3 子育て支援

新たな子育て支援ボランティア（子育てネットワーカー）を育成しつつ、子育て不安など育児に悩む親の相談や学習の機会提供できるよう、住民との協働による子育て支援体制の整備を図ります。

4 青少年の健全育成

青少年健全育成に係る県民運動などに合わせた啓発活動やパトロール活動などを行い、関係機関と連携して青少年の非行・被害防止に取り組みます。

5 横断的な子ども・若者支援の推進

行政内部の関係部署、外部の関係機関と連携して、ニートや引きこもり、発達障害などの精神疾患などの問題に対応できる体制整備の強化に取り組みます。

◇スポーツ・レクリエーションの充実の主要な施策

1 スポーツ施設の整備・充実

総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺環境整備を図ります。また、各施設の老朽化に伴い、計画的に施設修繕・整備に取り組みます。

2 ニュースポーツの普及とスポーツ人口の増加

誰でも楽しむことができるニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、身近に運動が楽しめる環境づくりを進めながら、スポーツ人口の増加を図ります。

3 スポーツ協会、みはまスポーツクラブなどの充実

スポーツ協会、みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

◇地域文化の振興と文化財の保護の主要な施策

1 文化・芸術団体の育成

文化・芸術・芸能団体への新規会員の加入促進を促すとともに、活動・発表の場の充実、文化協会などへの新規団体の加入促進を通じて、文化活動の振興に取り組みます。

2 美浜音頭とみはま小唄の普及・促進

美浜音頭・小唄保存会の活動を中心に、年齢に関係なく、住民であれば誰でも美浜音頭・みはま小唄が踊れるように普及・促進を図り、地域文化の恒久的な保存・伝承に取り組みます。

3 地域の伝統文化や歴史の発掘・調査・研究の推進

地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

4 文化財保存資料の整備・充実

考古学資料や古文書、民俗資料などが保存・展示できる施設の整備・充実に努めます。

◇多彩な交流の推進の主要な施策

1 国際交流の推進

ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、国際交流活動の体制整備に取り組みます。また、外国人観光客や外国人居住者に配慮して、看板などのサイン整備に取り組みます。

2 シンガポール小・中学校などとの交流

お互いの国の歴史や文化への理解を深め、国際交流活動の充実を図ります。また、郷土の偉人「音吉」らの功績を学ぶことによって、美浜を愛する心を育みます。

3 日本福祉大学と住民との連携

英語や教職課程を学ぶ大学生と住民が連携して、国際交流に必要な語学学習などに取り組みます。

4 分野別の業務締結の検討

まちづくり活動・防災・観光・文化などの交流に寄与し、同時に業種間交流も可能な自治体との連携を検討します。

IV 教育に関する「大綱」

大綱の策定

1 策定の趣旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）」（以下、「法」という。）が、平成27年4月1日から施行され、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針（国の第2期教育振興基本計画における基本的な方針）を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。

大綱は、教育行政における地域住民の意向をより反映させるため、地方公共団体の長が策定することになっていますが、町長と教育委員会で構成する町総合教育会議において、町長が教育委員会と協議、調整して策定しました。

2 大綱の位置付け

総合計画は、本町における、総合的かつ計画的な行政の運営を図るための指針であり、各種計画の基本とすべき方針を掲げています。

したがって、大綱は、第5次美浜町総合計画の体系に沿って、教育行政に関連する基本的な目標として位置づけ、策定しました。

3 大綱の対象期間

大綱は、平成32年度（令和2年度）までを対象期間とします。

4 大綱の実施

地方公共団体の長と教育委員会は、法第1条の4第8項により、地方公共団体の長と教育委員会との間で調整のついた事項を尊重する必要があります。

したがって、町長と教育委員会は、大綱に定めた事項を達成するために、教育行政の運営を行っていきます。

<大綱>

1 学校教育の充実

- ・ 少子化に伴い、小中一貫教育や文部科学省の諸事業の導入などを視野に入れた、本町学校教育の新たな体制を検討します。
- ・ ICT環境の整備、外国語指導の強化、学校生活支援員・特別支援学級アシスタント・情報教育アドバイザーの配置などによって、基礎学力の習得はもとより、多面的に児童生徒の「生きる力」を育みます。
- ・ 学校・保護者・関係機関と連携して、適正な就学支援の実現や特別支援学級の充実を図ります。
- ・ 学校施設の整備と点検、関係諸機関との連携の緊密化、防災教育のカリキュラムの改善を通じて、児童生徒の防災に対する実践力の向上を図ります。

2 生涯学習の推進

- ・ 生涯学習センターや各公民館の施設・設備の整備・充実を図ります。
- ・ 生涯学習講師・ボランティアなどの人材登録を進め、住民が自ら講座を企画・運営できるような体制の整備を図ります。
- ・ 図書館と学校教育の連携及び図書館サービスの質的向上を図ります。

3 スポーツ・レクリエーションの充実

- ・ 総合公園体育館を核に、充実した運動施設と施設周辺の環境整備を図ります。
- ・ ニュースポーツの紹介など、多様なスポーツ・レクリエーション種目を普及・充実させ、スポーツ人口の増加を図ります。
- ・ スポーツ協会・みはまスポーツクラブなどへの支援を通じて、住民が気軽に参加し、スポーツを楽しめる環境を充実させます。

4 地域文化の振興と文化財の保護

- ・ 文化協会や各種文化芸能団体への支援を通じて、活動や発表の場を充実させ、文化活動の振興に取り組みます。
- ・ 地域に現存する伝統文化や歴史遺産などを発掘・調査・研究し、文化財の保存と活用に取り組みます。

5 多彩な交流の推進

- ・ ホストファミリーや語学ボランティアの登録者を開拓し、シンガポールとの草の根交流事業などの国際交流活動を推進します。
- ・ 日本福祉大学と連携し、スポーツ・語学・防災教育などの充実を図ります。

V みはまの教育・合い言葉

美浜町教育委員会は、教育方針として「みはまの教育・合い言葉」を定めました。
大人も子どもも、学校も家庭も、地域全体でこの「合い言葉」を実践しましょう！

みはまの教育・合い言葉

みんなで

はじめよう！



まず、当たり前のことから！

◆ 広げよう！ 明るいあいさつ 素直な心

「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子に

◆ 教えよう！ 約束・きまり がまんの心

礼儀正しく、お手伝い・勉強・運動なんでもがんばる子に

◆ はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心

命あるものをいつくしみ、他人も自分も大切にできる子に



◆ 伝えよう！ 「もったいない」の言葉と心

物を粗末に扱わず、物にも感謝できる子に

◆ 実行しよう！ 早寝・早起き・朝ごはん

健康で、前向きにたくましく生きぬく子に



VI 施策の成果

第1 教育委員会運営

1 教育委員会の開催状況（議案について記載、報告事項等は省略）

- | | |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回（平成31年4月5日） | ・小中学校の主任等の発令について
・平成31年度知多教科用図書採択地区協議会委員について
・平成31年度美浜町教育委員会教育部人事について |
| 第2回（令和元年5月8日） | ・美浜町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について |
| 第3回（令和元年6月21日） | ・教育委員会後援名義使用の許可について
・美浜町図書館・生涯学習センターの指定管理について |
| 第4回（令和元年7月23日） | ・令和2年度使用「特別の教科 道徳」中学校教科用図書の採択について
・令和2年度使用「特別の教科 道徳を除く」中学校教科用図書の採択について
・令和2年度使用小学校教科用図書の採択について
・令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（案）について
・美浜町図書館の設置及び管理に関する条例について
・美浜町図書館の設置及び管理に関する条例施行規則について
・美浜町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例について
・美浜町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例施行規則について |
| 第5回（令和元年8月20日） | ・美浜町教育委員会公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例施行規則について
・令和元年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書（案）について（継続審議）
・学校給食費の改定について |
| 第6回（令和元年9月20日） | ・報告事項のみ |
| 第7回（令和元年10月1日） | ・報告事項のみ |
| 第8回（令和元年11月6日） | ・美浜町小中学校再編実施計画（案）について
・美浜町図書館指定管理者プロポーザル審査結果について |
| 第9回（令和元年12月11日） | ・美浜町小中学校再編について |
| 第10回（令和2年1月9日） | ・令和元年度美浜町教育功労者の選考について |
| 第11回（令和2年2月5日） | ・学校再編について |
| 第12回（令和2年3月3日） | ・令和2年度教職員定期人事異動について
・令和2年度美浜町当初予算について
・美浜町教育相談員設置に関する規則を廃止する規則
・美浜町社会教育指導員等設置に関する規則を廃止する規則
・美浜町図書館の設置及び管理に関する条例施行規則新旧対照表
・水野屋敷記念館使用規則新旧対象表
・成人式のあり方について
・学校再編実施計画の一部訂正について
・教育長職務代理者の選任について
・新型コロナウイルスに関連した臨時休業等について |
| 臨時会議（令和2年3月31日） | ・報告事項のみ |

2 教育委員会委員の活動状況（上記教育委員会を除く）

学校訪問を始めとする学校行事への参加、教育委員会の附属機関である給食センター運営委員会並びに関連する各種団体の会合に出席して、現状における課題を認識するとともに、関係者から意見を聴取した。

（月 日）	（内 容）	（場 所）	（出席者）
平成31年 4月 1日	学校管理職辞令伝達式 小中学校教諭発令通達書伝達式	保健センター 美浜町役場	教育長・全委員 教育長・全委員
4月 3日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理
4月 4日	町内中学校入学式	各中学校	教育長・全委員

	(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
平成31年	4月 5日	町内小学校入学式	各小学校	教育長・全委員
	4月17日	P T A総会	野間中学校	西部委員
	4月19日	P T A総会	各小学校	関係委員
	4月22日	P T A総会	河和中学校	東部委員
	4月23日	P T A総会	布土小学校	石垣委員
	4月26日	P T A総会	上野間小学校	職務代理
令和元年	5月 7日	知多地方教育事務協議会幹事会	知多総合庁舎	教育長
	5月 8日	中学校自然の家合宿訪問	少年自然の家	関係委員
	5月 9日	町優良児童顕彰式	保健センター	石垣委員
	5月13日	校長・教頭歓送迎会	柏屋旅館	教育長・全委員
	5月16日	小学校陸上競技大会	布土小学校	教育長
	5月21日	知多地方教育事務協議会	知多教育事務所	教育長・職務代理
	5月22日	みはま寿大学開校式	総合公園体育館	教育長
	5月23日	美浜女性の会総会	生涯学習センター	教育長
	5月24日	学校訪問	野間中学校	教育長・全委員
	5月25日	みはまスポーツクラブ総会	日本福祉大学	教育長
	5月29日	市町村対抗駅伝大会選手選考委員会	総合公園体育館	教育長
	6月 1日	全国植樹祭	県森林公園	教育長
	6月 5日	シンガポール派遣候補者選考会	美浜町役場	教育長・職務代理
	6月10日	社会を明るくする運動実行委員会	生涯学習センター	教育長
	6月14日	シンガポール事前説明会	美浜町役場	教育長
	6月20日	学校訪問	布土小学校	教育長・全委員
	6月21日	総合教育会議	美浜町保健センター	教育長・全委員
	6月27日	給食センター運営委員会	学校給食センター	教育長・全委員
	6月28日	学校訪問	上野間小学校	教育長・全委員
	7月 5日	県市町村教育委員会連合会総会	豊橋市公会堂	教育長・全委員
	7月 6日	家庭教育講演会	総合公園体育館	教育長・全委員
	7月10日	5町教育長会議	東浦町	教育長
	7月16日	教科書採択学習会	美浜町役場	教育長・全委員
	7月27日	民踊まつり(中止)	総合公園	
	8月 8日	学校巡視	東部小中学校	教育長・東部委員
	8月 9日	学校巡視	西部小中学校	教育長・西部委員
	8月20日	シンガポール派遣結団式	保健センター	教育長・全委員
	8月22日	シンガポール派遣出発式	美浜町役場	教育長
	8月27日	シンガポール派遣到着式	美浜町役場	教育長
	9月11日	いじめ問題専門委員会	美浜町役場	教育長
	9月13日	シンガポール派遣解団式・報告会	美浜町役場	教育長・全委員
	9月15日	ゆりのき祭	日福大付属高校	教育長
	9月19日	劇団四季「こころの劇場」	武豊町ゆめたろう	教育長・全委員
	9月20日	学校訪問	河和南部小学校	教育長・全委員
	9月26日	町校長会予算要望説明会	美浜町役場	教育長・全委員
	9月27日	学校訪問	河和中学校	教育長・全委員
	9月30日	5町教育長会議	武豊町役場	教育長
	10月 1日	教育委員辞令交付式	美浜町役場	教育長・全委員
	10月 4日	学校訪問	河和小学校	教育長・全委員
	10月15日	学校訪問	野間小学校	教育長・全委員
	10月16日	美浜を味わう学校給食の日	各中学校	全委員
			知多地方教育事務協議会・研修会・懇親会	知多市勤労会館他
10月24日	学校訪問	奥田小学校	教育長・全委員	
10月26日	町文化祭	総合公園体育館	教育長	
10月27日	町芸能祭	総合公園体育館	教育長	
11月 6日	総合教育会議	美浜町保健センター	教育長・全委員	
11月 8日	ニース中受入れ式	大会議室	教育長・全委員	
11月13日	飛島学園小中一貫教育研究協議会	飛島村立飛島学園	関係委員	
11月23日	市町村対抗駅伝競走大会結団式	総合公園体育館	教育長	
12月 1日	まちの音楽会	総合公園体育館	教育長	
12月 7日	市町村対抗駅伝競走大会	愛・地球博記念公園	教育長・関係委員	
12月19日	河和南部小PTA臨時役員会	河和南部小	教育長	

	(月 日)	(内 容)	(場 所)	(出席者)
令和2年	12月21日	美浜スポレク祭	総合公園体育館	教育長
	1月 9日	美浜タウンマラソン協力員説明会	総合公園体育館	教育長
	1月12日	町成人式	総合公園体育館	教育長・全委員
	1月17日	知多地方教育事務協議会	知多総合庁舎	教育長・職務代理
	1月19日	美浜タウンマラソン	総合公園体育館周辺	教育長
	1月24日	学校給食訪問	全小学校	教育長・全委員
	～30日			
	1月28日	スポーツ義足体験授業	布土小学校	教育長
	1月30日	河和南部小保護者説明会	河和南部小学校	教育長・関係委員
	2月 7日	町教育研究発表会	総合公園体育館	教育長・全委員
	2月14日	みはま寿大学閉校式	総合公園体育館	教育長
	2月19日	町いじめ・不登校対策協議会	生涯学習センター	教育長
	2月23日	公民館まつり	野間公民館	教育長
	2月27日	河和南部学区住民懇談会(中止)	河和南部公民館	
	2月28日	県立内海高等学校卒業式	内海高等学校	教育長(代理)
	2月29日	日福大附属高校卒業証書授与式	日福大附属高等学校	教育長
	3月 3日	中学校卒業式	各中学校	
	3月 7日	春の文協まつり(中止)	総合公園体育館	
	3月10日	町ソフトバレーボール大会(中止)	総合公園体育館	
	3月15日	町体育協会表彰式(中止)	総合公園体育館	
	3月19日	小学校卒業式	各小学校	
	3月20日	日本福祉大学学位記授与式(中止)	日本福祉大学	
	3月25日	5町教育長会議	保健センター	教育長
	3月27日	保育所卒園式	各保育所	
	3月31日	教職員退職辞令交付式	美浜町役場	教育長・全委員

3 教育委員会委員の研修会参加及び研修会開催状況

(1) 愛知県市町村教育委員会連合会第53回定期総会及び研修会

期 日	令和元年7月5日(金)
場 所	豊橋市公会堂
内 容	第53回定期総会 ・令和元年度全国市町村教育委員会連合会表彰伝達 ・平成30年度連合会事業報告及び決算について ・令和元年度連合会事業計画案、予算案及び役員案の承認について
	研修会
	講師 石原 慎氏(藤田医科大学 医学部地域医療学教授)
	演題 食物アレルギーの基礎とアナフィラキシーの症状及びその対応

(2) 知多地方教育事務協議会教育委員研修会

期 日	令和元年10月16日(水)
場 所	メディアス体育館ちた
研修内容	講師 磯村 毅氏(予防医療研究所) 演題 大人も知らないスマホの秘密～スマホは子供に必要なか～

4 「みはまの教育・合い言葉」の普及活動

各校PTA総会に委員が出席して合い言葉の普及に努めるとともに、教育委員会諸行事のあいさつ、生涯学習課での諸会議のなかでも普及取り組みについて説明を行った。また、学校の経営方針に合い言葉の趣旨に沿った本年目標「はぐくもう！ 命あるもの 尊ぶ心」を掲げ実践した。

5 総合教育会議

総合教育会議を設置することにより、教育に関する予算の編成・執行や条例提案など重要な権限を有している地方公共団体の長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政の推進を図るため、首長主催の年2回の定例会議を開催するほか、必要に応じて臨時会も開催していく。また、協議、調整の過程において会議が必要と認める場合は、関係者又は学識経験を有する者の出席を求め、意見を聴取していく。

〈開催状況〉

第1回総合教育会議

日 時 令和元年6月21日（金）午後1時
場 所 美浜町保健センター 小会議室
協議事項
・美浜町児童生徒数の推移について
・町内小中学校の今後の構想について
・美浜町小中学校再編のための基本構想について
・美浜町学校施設等個別計画について

第2回総合教育会議

日 時 令和元年11月6日（水）午後1時
場 所 美浜町保健センター 小会議室
協議事項
・美浜町小中学校再編のための実施計画(案)について
・いじめ防止の取り組みについて
・小中学校の教育支援について

6 学校訪問実施状況

各小中学校の教育目標、経営方針、重点努力目標及び学習指導への取り組みについて、学校より報告を受け、公開授業、特設授業を参観して意見を述べた。

・布土小学校	6月20日	・河和小学校	10月4日	・河和南部小学校	9月20日
・野間小学校	10月15日	・奥田小学校	10月24日	・上野間小学校	6月28日
・河和中学校	9月27日	・野間中学校	5月24日		

7 学校巡視実施状況

校舎、遊具及び備品の点検確認のため小中学校の巡視を実施して、学校からの要望を聴取し、意見交換及び指導を行った。

・東部地区	8月8日（木）
・西部地区	8月9日（金）

第2 学校教育事業

1 児童生徒の指導

(1) 外国人英語講師派遣事業

人材派遣会社の外国人英語講師を中学校に派遣し、英語担当教師とともに生徒の語学力向上に努めた。

授業日数 河和中学校 40日、野間中学校 30日

授業時間数（1日当たり） 4時間

講師 ピーター・シーブリッジ

(2) 外国語活動指導員配置事業

全小学校の全学年において、外国語活動を実施した。

配置 3名

(3) 小中学校再編実施計画策定

美浜町小中学校再編のための基本構想（平成30年3月策定）及び美浜町学校施設等個別計画（平成31年3月策定）に沿って、学校再編の具体的な時期や方法等を示すことにより、将来の子どもたちにとってより良い教育環境の充実に努めることを目的に策定した。

計画期間 令和元年度～令和14年度（14年間）

(4) 私立高等学校授業料補助事業

私立高等学校に在籍する生徒の保護者（授業料負担者）へ授業料負担の軽減並びに格差是正を図った。

補助件数 87件

(5) 私立幼稚園就園奨励費補助事業

美浜町在住で私立幼稚園に通う満3歳から5歳児の保護者に対して、国の基準により補助することにより、幼稚園教育の振興を図った。

補助件数 4件

(6) 学校生活適応指導推進事業

不登校の児童生徒に対する指導を行うため、学校以外の場所に教室を設置し、在籍校と連携を取りながら、個別カウンセリング、集団での活動、教科指導等を行い、児童生徒の自主性・主体性の育成や人間関係の改善を図り、在籍校への復帰を目指した。また、いじめ・不登校対策協議会及び部会等を開催した。

事業概要 場 所 美浜町適応指導教室（ホープみはま）

開設日時 毎週月曜日～金曜日 午前9時～午後3時

相 談 員 教育相談員1名、指導員1名、メンタルフレンド3名

通室児童生徒の推移

(単位：人)

年度	27年度		28年度		29年度		30年度		令和元年度	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	0	0	1	0	1	0	1	2	2	0
中学校	0	3	1	5	1	4	0	3	4	5
計	0	3	2	5	2	4	1	5	6	5
	3		7		6		6		11	

(7) 情報教育

平成28年9月及び令和元年9月に機器更新整備を実施。

小中学校のコンピュータ設置状況は次のとおり。

(単位：台)

学校名	パソコンルーム		職員室等			図書館	電子黒板	協働学習	計
	児童用	教師用	デスクトップ	ノートPC	LAN配線	ノートPC	ノートPC	タブレット	
布土小	32	1	1	20	○	1	3		58
河和小	40	1	1	38	○	2	5	42	129
河和南部小	20	1	1	18	○	1	3		44
野間小	30	1	1	21	○	1	4		58
奥田小	32	1	1	22	○	1	3		60
上野間小	30	1	1	21	○	1	3		57

河和中	40	1	1	38	○	1	4		85
野間中	40	1	1	27	○	1	4	42	116
計	264	8	8	205		9	29	84	607

(8) 国際交流事業

ア 美浜町フレンドシップ草の根国際交流ホームステイの旅 in シンガポール 2019

日 時 令和元年8月22日(木)～8月27日(火)

場 所 シンガポール共和国・ニーアン中学校

日本人会表敬訪問・音吉縁の地等訪問

内 容 美浜町内の中学生徒7名がシンガポール共和国で学校交流やホームステイを体験した。参加者は学校やホストファミリーから大変温かいおもてなしを受け、一生の思い出に残る貴重な経験をした。

行程表

日	月 日	内 容
1	令和元年 8月22日 (木)	出発式後、バスにて中部国際空港へ シンガポール航空にて空路、シンガポールへ 音吉縁の地等訪問後、ホテルへ (ホテル泊)
2	8月23日 (金)	ニーアン中学校にて授業参加 午後から市内観光をし、ホスト宅の生徒と共に下校 (ホームステイ)
3	8月24日 (土)	ホスト宅にて終日ホームステイ (ホームステイ)
4	8月25日 (日)	ホスト宅にて終日ホームステイ (ホームステイ)
5	8月26日 (月)	ホスト宅の生徒と共に登校、授業参加 ニーアン中学校にてお別れ会後、出発 音吉縁の地等訪問 シンガポール日本人会表敬訪問 ナイトサファリ チャンギ国際空港
6	8月27日 (火)	シンガポール航空にて空路、中部国際空港へ 到着後、バスにて美浜町へ 美浜町役場にて到着式後解散

イ 美浜町フレンドシップ草の根国際交流事業 (シンガポール・ニーアン中学校受け入れ)

日 時 令和元年11月8日(金)～11月11日(月)

場 所 受入校：河和中学校・野間中学校

内 容 ニーアン中学校(生徒12名、引率4名)を迎え入れ、学校交流では、剣道や柔道、書道、シンガポール風給食などを体験し、お互いの親善を深めた。

協力者 ホストファミリー 12世帯

(9) 空調設備設置事業

夏季における熱中症対策として、普通教室に空調設備を整備することで児童生徒の安全の確保を図った。

事業概要 小中学校の普通教室、特別支援教室、通級指導教室(全88教室)への空調設備設置

2 小学校運営

(1) 小学校児童数等の状況

(令和元年5月1日現在 単位：人)

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	計	教員
布土小	児童数	22	19	14	18	29	13	5	120	12
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	
河和小	児童数	63	65	62	63	64	69	16	402	23
	学級数	2	2	2	2	2	2	4	16	
河和南部小	児童数	9	11	9	7	13	16	4	69	14
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	
野間小	児童数	14	18	13	14	29	21	5	114	12
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	
奥田小	児童数	18	21	23	23	21	14	14	134	14
	学級数	1	1	1	1	1	1	3	9	
上野間小	児童数	22	20	21	23	21	21	10	138	14
	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8	
合計	児童数	148	154	142	148	177	154	54	977	84
	学級数	7	7	7	7	7	7	15	57	

(2) スクールアシスタント配置事業

ア 特別支援学級アシスタント配置事業

重度の障害を持つ児童が学ぶ小学校の特別支援学級の円滑な運営が図れるよう、アシスタントを下記学校に配置した。

配置 布土小2名、河和小3名、河和南部小1名、野間小2名、奥田小3名、上野間小2名、河和中1名

イ 通常学級生活支援員配置事業

小学校の通常学級で支援を必要とする児童が学校生活を円滑に送れるようにするため、支援員を町内小学校に配置した。

配置 8名

(3) 主な営繕工事 (50 万円以上)

学校名	工 事 名	金 額 (円)	備 考
河和小	給食配膳室修繕工事	881,280	
河和小	浄化槽修繕工事	676,080	
河和小	北校舎修繕工事	1,023,000	
河和南部小	体育館吊天井撤去工事	40,920,000	
野間小	校舎爆裂部等修繕工事	3,726,000	
野間小	正門修繕工事	533,500	
奥田小	北校舎爆裂部修繕工事	869,000	
奥田小	校舎階段修繕工事	748,000	
奥田小・上野間小	給食リフト修繕工事	6,858,000	
上野間小	電話機更新工事	512,600	
上野間小	プールろ過機ろ材取替工事	928,800	
合 計		57,676,260	

(4) 備品購入 (50 万円以上)

学校名	品 名	数 量	金 額 (円)
河和小、河和南部小、野間小、奥田小、上野間小	児童用机・椅子	132セット	1,853,280
全小学校	電子黒板	6台	3,726,000
合 計			5,579,280

(5) 野外教育活動

親の保護から離れ、大自然の中で野営・飯ごう炊飯・キャンプファイヤー等、新しい経験の中で創意工夫と自主的な態度、責任感と協力の精神を育成することを目的に実施した。

実施場所 愛知県豊田市 旭高原元気村

実施期間 布土小・河南小 令和元年5月27日(月)～5月28日(火)

河和小 令和元年5月28日(火)～5月29日(水)

野間小・上野間小 令和元年5月29日(水)～5月30日(木)

奥田小 令和元年5月30日(木)～5月31日(金)

対象学年 5年生

(6) こころの劇場公演事業

劇団四季による招待事業で、町内小学校の5・6年生がミュージカル『カモメに飛ぶことを教えた猫』の鑑賞を通じて、「生命の大切さ、人を思いやる心、信じあう喜び」を学んだ。南知多町と武豊町との3町合同で隔年実施している。

実 施 日 令和元年9月19日(水)

実施場所 武豊町民会館ゆめたろうプラザ

招 待 数 町内小学校5・6年生344人 引率教員24人

3 中学校運営

(1) 中学校生徒数等の状況

(令和元年5月1日現在 単位：人)

学校名	区 分	1年	2年	3年	特支	計	教員
河和中	生徒数	111	109	123	12	355	27
	学級数	4	3	4	3	14	
野間中	生徒数	74	70	76	2	222	20
	学級数	3	2	2	2	9	
合 計	生徒数	185	179	199	14	577	47
	学級数	7	5	6	5	23	

(2) 主な営繕工事 (50万円以上)

学校名	工 事 名	金 額 (円)	備 考
河和中・野間中	プールろ過機修繕工事	831,600	
野間中	給水管メーター取替工事	1,026,000	
野間中	浄化槽修繕工事	1,161,000	
野間中	電話設備修繕工事	547,800	
野間中	北校舎爆裂部修繕工事	858,000	
合 計		4,424,400	

(3) 備品購入 (50万円以上)

学校名	品 名	数 量	金 額 (円)
河和中・野間中	電子黒板	2台	1,242,000
合 計			1,242,000

(4) 自然の家合宿事業

愛知県美浜少年自然の家において、両中学校合同で自然の家合宿活動を実施した。豊かな自然環境の中での規律ある生活を通じ、集団の一員であるという自覚を高めるとともに、人間的ふれあいを深め、集団生活の中から助け合いの精神と互いに尊重し合う態度を養った。

実施場所 美浜町小野浦 愛知県美浜少年自然の家

実施期間 令和元年5月8日(水)～5月9日(木)

対象学年 1年生

(5) 野外教育活動

大自然に学ぶ生活の中で自然に親しみ、自然を愛する心情を育てるとともに、互いに協力し、助け合い、友情の輪を広げる。また、迅速に行動し、約束や決まりを守り、規律ある生活を体験することができた。

実施場所 岐阜県郡上市 郡上八幡自然園

実施期間 河和中学校 令和元年6月19日(水)～6月21日(金)

野間中学校 令和元年6月21日(金)～6月23日(日)

対象学年 2年生

第3 社会教育事業

1 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員会（委員7人）

社会教育に係る事業について各委員からの意見を聴くために、年3回開催した。

(2) 生涯学習センター・水野屋敷記念館の運営・管理

図書館2階にある生涯学習センターの研修室、学習室・水野屋敷記念館の運営・管理を行った。

生涯学習センター・水野屋敷記念館の利用状況（令和元年度）

研修室1～3	研修室4	学習室 (多目的ルーム)	水野屋敷	合計
9,057人	981人	774人	790人	11,602人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年2月28日より研修室のスポーツ利用を中止。令和2年3月5日から3月31日まで生涯学習センター・水野屋敷記念館を閉館。

(3) 青少年教育

ア 成人式

新成人で構成される成人式実行委員会を組織して、実行委員会の企画、運営によって、成人式を開催した。

〔日 時〕 1/12(日) 13:30～

〔会 場〕 総合公園体育館

〔該当者〕 257人（男 144人、女 113人）

〔参加者〕 218人（男 125人、女 93人）

〔内 容〕 式典・記念行事・写真撮影

イ 各青少年を守る（育てる）会への支援

青少年の健全育成のために、小学校区ごとに、区・小学校・PTA・老人会等各種団体の役員が中心となって運営している青少年を守る（育てる）会の各会に33,000円の補助をした。

2 家庭教育推進事業

(1) 親子ふれあいひろば（12回）

子育てネットワーカー等の支援により、未就園児とその親を対象に、親子の遊び等の事業を行い、親子の交流、親同士の仲間づくりを図った。

(2) 家庭教育講座

子どもの成長にあわせた子育ての学習講座を開催した。

ア 乳児期（すくすく子育て講座） 会場：子育て支援センター
親子ふれあいひろばの一部として実施した。

開催日	内 容	講 師	参加者
6/4(火)	忙しいママの簡単料理と食のお話	久村 祥子	17組
9/20(金)	親子で遊ぼう！ふれあい遊び	志村 貴子	38組
10/8(火)	音楽遊び	溝渕 登紀子	27組
1/21(火)	入園・入学前の子どものしつけ	高原 圭子	13組

イ 幼児期 保育所の行事に合わせて開催

開催日	教室・講座名	講 師	場 所	参加者
6/25(火)	絵本について	野田 君嘉	布土保育所	40人
6/28(金)	親でなければできない教育	長田 光世	河和北保育所	89人
6/27(木)	絵本のある子育て	野田 君嘉	南部保育所	23人
6/26(水)	健康体操	吉田 由美	野間保育所	34人
6/14(金)	楽しく子育てする方法	長田 光世	奥田保育所	41人
6/26(水)	がまんする心を育てる	鰐部せつこ	上野間保育所	37人

ウ 思春期 中学校入学説明会にあわせて開催

開催日	教室・講座名	講 師	場 所	参加者
2/5(水)	インターネット利用安全・安心講座	スターキャット・ケーブルネットワーク(株)	河和中学校	200人
2/6(木)	インターネット利用安全・安心講座	スターキャット・ケーブルネットワーク(株)	野間中学校	60人

(3) 美浜町家庭教育推進連絡会議(平成11年度発足)

美浜町の子どもたちの健全育成をめざして、家庭教育推進連絡会議を2回開催し、家庭教育講演会を開催した。

家庭教育講演会

美浜町家庭教育推進連絡会議が中心となり、青少年健全育成推進大会、社会を明るくする運動推進大会との共催により開催した。

〔日 時〕 7/6(土) 10:00～

〔会 場〕 総合公園体育館サブアリーナ

〔内 容〕 ・第69回社会を明るくする運動総理大臣メッセージ
・少年の主張
・講演会「命の授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～」
腰塚勇人(講演家)

〔参加者〕 300人

3 生涯学習推進事業

子どもから高齢者までを対象とした各種の教室・講座を開催した。

(1) 教室・講座

開催日	教室・講座名	講師	回数	申込者
6/23 (日)	河和城跡で戦国時代を探 すツアー	生涯学習課 磯部利彦・内田俊也	1	27人
7/2, 8/6, 9/3 10/1, 11/12 (火)	心を伝える「字てがみ」講 座	野口正義	5	5人
8/11 (日)	河和海軍航空隊の跡地め ぐり (水上機滑走台)	美浜町文化財保護委員 山下 泉	1	9人
9/28, 10/5, 10/19, 11/16 (土)	ふるさと歴史教室 地域の歴史再発見-奥田地 区-	日本福祉大学経済学部教授 曲田浩和 日本福祉大学知多半島総合 研究所教授 高部淑子 生涯学習課 磯部利彦	4	21人
1/5 (日)	書き初め講座	文化協会文化部 評議員	1	10人

(2) マイプロデュース・マイスタディ講座

開催日	教室・講座名	講師	回数	申込者
7/17(水), 9/18(水), 10/21 (月), 11/20(水), 12/18(水)	ご近所仲間を増やして健康づくり	岡本径子	5	18人
12/22(日), 24(火), 25(水)	ちびっこ そろばん教室	畠 祥子	3	13人

(3) 高齢者学級『みはま寿大学』(対象者 60歳以上)

回	開催日	内 容	講師	参加者
1	5/22(水)	開校式及び記念講演 (3学級合同講演 会)「病気を知ろう (不眠症・認知症)」	前田医院 院長 前田 一之	209人
2	6/5, 12, 19(水)	「今を生きる 生き方を考えましょう」	サン・フェローズ 川元 照子 榊原ますみ	168人
3	7/24, 31, 8/7(水)	「笑う門には福来る ～笑いは心と体のビタミン剤～」	半田大衆演芸クラブ	196人
4	9/19(木), 20(金)	社会見学 (岐阜県・中津川方面 苗木遠山史料館、苗木城跡、馬籠宿、ち こり村)		158人
5	11/15(金)	3学級合同講座「落語に親しむ」	アマチュア落語家 月の輪熊八 槍田家志よ朝	192人

6	1/23 (木), 24 (金), 28 (火)	「相続を 争族ではなく 想続に」	1 級ファイナンシャルプ ランニング技能士・行政 書士 畠 伸子	152 人
7	2/14(金)	閉校式及び記念講演 (3 学級合同講演 会)「受け継がれて行くもの」	洞雲寺 (常滑) 住職 磯部 順基	153 人

4 文化振興事業

(1) 美浜町文化協会

文化振興のために、美浜町文化協会へ支援をした。

(2) 美浜町文化祭・芸能祭

美浜町文化協会が中心となって企画・運営をし、開催した。

ア 美浜町文化祭

〔日 時〕 10/26(土) 9:00～17:00、27(日) 9:00～15:30

〔会 場〕 総合公園体育館メインアリーナ

〔内 容〕 絵画、書、写真、小中学生作品(習字・図画)等の展示

〔入場者〕 約 2,400 人 (芸能祭も含む)

〔出品点数〕 45 団体 2,102 点、(小・中学校の作品含む)

〔呈 茶〕 668 人

イ 美浜町芸能祭

〔日 時〕 10/27(日) 10:00～15:00

〔会 場〕 総合公園体育館サブアリーナ

〔内 容〕 民踊、日本舞踊、コーラス、民謡、詩吟、ダンス等

〔出演者〕 27 団体 298 人

(3) 美浜音頭・小唄保存会

文化振興のために、美浜音頭・小唄保存会へ支援をした。

・美浜民踊まつり (美浜音頭・小唄保存会主催事業)

美浜音頭、みはま小唄を普及させるため、民踊まつりを開催している。

〔日 時〕 7/27 (土) 18:30～20:30

〔会 場〕 美浜町総合公園センター広場

〔参加者〕 台風のため中止

5 公民館運営

(1) 利用状況

公民館名	利用回数 (回)	利用人数 (人)
布土公民館	689	12,058
河和南部公民館	110	2,578
野間公民館	580	7,672
奥田公民館	702	11,564

上野間公民館	528	7,141
合 計	2,609	41,013

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年2月27日より公民館のスポーツ利用の見合わせを通知。令和2年3月5日～令和2年3月31日貸館業務の中止

(2) 施設の維持管理

ア 布土・河和南部・野間・奥田・上野間の各公民館の維持管理（指定管理）

公民館名	指定管理料（円）
布土公民館	1,385,000
河和南部公民館	1,121,000
野間公民館	1,362,000
奥田公民館	1,286,000
上野間公民館	1,264,000

イ 主な施設整備

公民館名	工事内容	金額（円）
布土公民館	トイレ改修工事	1,296,000
布土公民館	集会室倉庫床張替	99,770
奥田公民館	駐車場舗装修繕工事	484,000

(3) 公民館活動

地区の公民館を拠点とした地域住民等による生涯学習活動の推進を図った。公民館活動を行っている布土公民館、野間公民館で各種講座・教室等を開催した。

6 文化財保護

(1) 文化財保護委員会（委員6人）

文化財保護に係る事業について各委員からの意見を聴くため、年2回開催した。

(2) 文化財保護事業等

ア 資料の保存と活用

民具、文書、考古資料等の資料を保存・整理し、生涯学習センターで展示を開催して普及活動を行った。

- ・文化財燻蒸業務委託

イ 埋蔵文化財の調査

町道森越石坂平井線の工事に伴い、工事予定地に所在する谷南遺跡の発掘調査を行った。

〔遺跡名〕 谷南遺跡（奥田地区）

〔調査期間〕 令和2年2月20日～3月31日

〔年 代〕 古墳時代～中世

(3) 施設維持管理

布土郷土資料室、水野屋敷記念館、河和城跡、第一河和海軍航空隊防空指揮所の維持、管理を行った。

施設名	工事内容	金額 (円)
布土郷土資料室	庇撤去工事	311,987

7 図書館運営

図書館の運営、図書館資料の収集を行い、読み聞かせ等の各種事業を実施した。

(1) ブックスタート (はじめまして絵本) 事業

本への関心を深めることにより、将来にわたり図書館の利用率を高めるため、0歳から1歳の子どもへ絵本をプレゼントした。

(2) 読み聞かせ

読み聞かせボランティア団体及び職員による本、紙芝居のおはなし会を館内の「お話のへや」で実施した。要望により保育所、幼稚園、子育て支援センター等の施設にボランティア団体が出向き、おはなし会等を実施した。

(3) 読書週間イベント

	日時	内容	参加人数 冊数
子どもの読書週間 4/23～5/12	3/30～5/23	みかん君に色をぬろう	子ども 20人
	4/20 15:00～16:00	あかとんぼ 人形劇 「エルマーの冒険」	子ども 11人 大人 13人
	5/1～5/6	子ども向けリサイクル市	36人 149冊
	5/4 11:00～11:30	特別おはなし会	子ども 15人 大人 11人
	5/11 11:30～12:30	おかあさんにカーネーションを贈ろう	子ども 9人 大人 7人
	5/12 14:00～15:00	読書アドバイザーによる わくわく★スペシャルパフォーマンス	子ども 16人 大人 18人
秋の読書週間 10/27～11/9	10/12～10/24	古本リサイクル市	110人 527冊
	10/19 18:00～19:30	よるの図書館コンサート ～チェロとピアノの調べ～	150人
	10/20 14:00～14:30	秋の歌声コンサート	子ども 12人 大人 55人

	10/26～11/3、11/10	除籍雑誌等の無料配布(図書館内) 除籍本の無料配布(体育館内)	407人 1,941冊
	11/2 11:00～11:30	とくべつおはなし会	子ども 30人 大人 20人

(4) その他イベント

	日 時	内 容	参加人数
夏のイベント	7/24.25 9:30～12:00	子ども司書体験	子ども 12人
	8/1 10:30～12:00	おりがみで「あそべるおもちゃ」を作ろう	子ども 13人 大人 10人
	8/7 10:00～12:00	子ども向けワークショップ ・オリジナル缶バッジ ・ストローとんぼ ・のぼるおもちゃ作り	子ども 25人
	8/18 10:30～11:30	ヴァイオリンにチャレンジ!	子ども 7人 大人 16人
冬のイベント	12/14 10:00～12:00	おりがみ教室 クリスマスリース	子ども 8人 大人 17人
	12/21 11:00～11:45	ピアノ連弾と朗読 音楽物語「くるみ割り人形」	子ども 15人 大人 38人
	12/22 13:00～15:00	おりがみ教室 千支「ねずみ」	大人 15人
	2/1 14:00～15:00	尺八&琴コンサート	子ども 1人 大人 45人

(5) 施設整備

工 事 内 容	金額 (円)
成人書架 LED 照明取付工事	1,294,920
学習室・研修室④空調設備入替工事	2,289,600
壁面スポット等 LED 照明器具取替工事	1,296,000

(6) 読書推進事業

読書を推進するため、本に関連があるイベントの開催と図書館資料、書架などの備品を購入した。

ア トマト座 民話劇「躍るごんぎつね」

〔日 時〕 7/28 13:30～15:00

〔会 場〕 美浜町総合公園体育館

〔入場者〕 300人

イ 備品購入

備品名	金額（円）
図書館用書架	382,276
児童コーナー用閲覧椅子	104,760

第4 スポーツ推進事業

1 保健体育総務事務

スポーツ推進委員会の開催、各スポーツ団体への支援等を行った。

(1) スポーツ推進委員会（委員14人）

スポーツ教室・大会の企画運営を行うとともに、スポーツの振興と普及のための指導と助言を行った。

(2) 美浜町スポーツ推進計画策定

スポーツによって町を活性化させようとする美浜町のスポーツ施策のあり方を示す「美浜町スポーツ推進計画」を平成30年度～令和元年度にかけて策定した。

(3) みはまスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）

みはまスポーツクラブは、平成24年に美浜町と日本福祉大学が連携して設立し、平成31年に一般社団法人になった。みはまスポーツクラブの運営に係わることにより、スポーツの振興と普及を図った。

(4) スポーツ協会への支援

スポーツ協会へ活動費を助成し、各種大会や教室を開催することによって、スポーツの振興と普及を図った。

(5) スポーツ少年団への支援

スポーツ少年団に加入する各団体に活動費を助成し、スポーツ少年団の育成を図った。

2 学校体育施設スポーツ開放事業

学校体育施設のスポーツ開放事業を運営し、事業に係わる施設の維持管理を行った。

・学校体育施設利用状況（令和元年度）

布土小学校		河和小学校		河和南部小学校		河和中学校	
体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	柔剣道場
2,774	1,194	5,100	1,248	1,080	548	1,469	1,210

野間小学校		奥田小学校		上野間小学校		野間中学校		
体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	グラウンド	体育館	柔剣道場	グラウンド(ナイター)
1,106	2,290	5,665	1,067	3,342	2,389	4,594	1,415	1,360

※河和南部小学校体育館の7月～10月は、吊り天井撤去工事により、利用なし。

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用なし。

3 スポーツ推進事業

健康と体力の維持・増進を図るため、スポーツやレクリエーションの大会を開催、出場した。

- (1) 岡本綾子杯第30回美浜町民ふれ愛チャリティーゴルフ大会
期 日 令和元年7月1日（月）
会 場 新南愛知カントリークラブ 美浜コース
参加者 118名
- (2) 第21回美浜町ふれ愛ペタンク大会 雨天中止
期 日 令和元年9月23日（月・祝）
会 場 美浜町総合公園グランド
- (3) 第14回愛知県市町村対抗駅伝競走大会へ出場
期 日 令和元年12月7日（土）
会 場 愛・地球博記念公園
成 績 町村の部 第7位
- (4) 美浜スポーツ・レクリエーション祭2019
期 日 令和元年12月21日（土）
会 場 美浜町総合公園体育館
種 目 ボッチャ
参加者 76名
- (5) 第34回美浜タウンマラソン
期 日 令和2年1月19日（日）
会 場 美浜町総合公園体育館周辺
申込者 1048名（参加者 946名）

4 体育施設管理運営事業

第2町民グラウンドの施設運営・維持管理、旧布土小学校トイレの維持管理を行った。

5 総合公園施設管理事業

総合公園体育館、総合公園グランド、総合公園テニスコートの施設運営・維持管理を行った。体育館内にあるトレーニング室には、トレーニングの指導を行うトレーナーを配置した。

(1) 施設整備

工 事 内 容	金額（円）
総合公園グランドフェンス改修工事	810,000
総合公園体育館電気設備改修工事	1,442,100

(2) 機械器具更新事業

トレーニング室の機器（3ステーション）の更新を行った。

(3) スポーツ施設利用状況（令和元年度）

総合公園体育館					
メインアリーナ サブアリーナ 研修室・和室		トレーニング室			利用者数合計 (a) + (b)
件数	人数 (a)	利用者数	講習受講者数	小計 (b)	
2,257	75,091	11,598	231	11,829	86,920

グランド					総合公園 テニスコート	
総合公園グランド		第2町民グランド		利用者数合計 (c) + (d)	件数	人数
件数	人数 (c)	件数	人数 (d)			
204	22,184	42	1,494	23,678	1,151	7,142

※令和2年3月5日から3月31日まで、新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館・使用中

第5 学校給食センター管理運営事業

1 学校給食の状況

学校給食は、学校給食法に基づいた学校教育の一環として、児童生徒の心身の健全な育成を目指し、栄養バランスに配慮した安全で衛生的な食事の提供をしている。

また、学校給食法で規定する「7つの目標」の達成に努めている。

[学校給食法第2条 抜粋]

- 一 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- 二 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- 三 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- 四 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 五 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- 六 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- 七 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

(1) 学校給食対象校及び給食数 (令和元年度末基本食数)

小学校	6校	1,096名
中学校	2校	617名
(給食センター		18名)
計	8校	1,731名

(2) 学校給食費

小学校	1食	230円
中学校	1食	260円

※ 令和2年度の学校給食費改正に向けて「学校給食センター運営委員会(令和元年6月27日開催)」で見直し検討と審議を行った。

審議の結果、前回改定した平成25年以降は給食費を据え置いており、消費税率改定の際にも値上げしていなかったこと、賄材料の価格上昇などを考慮し、周辺市町の状況や摂取栄養価等も含めて検討を重ね、令和2年度から小学校は20円増額の1食250円、中学校は30円増額の1食290円が適当であると承認を受け、改正に至った。

なお、この運営委員会は、給食センターの運営に関する重要な事項について審議及び必要な調査研究等を行うために、設置条例に基づき設置されており、教育委員会から委嘱された15名以内の委員で組織されている。

保護者の代表として各小中学校PTA代表や学校を代表する者として校長職、識見を有する者として管内保健所長が委員となり、また、オブザーバーとして教育長始め教育委員会委員も会議に参加している。

(3) 学校給食実施状況

年間実施回数 177回 ※

主食年間内訳：米飯136回、パン24回、麺類17回

学 校 名	給食回数 (回)	給食延数 (食)	給食費(円)
小学校6校	177	182,720	42,025,600
中学校2校	176	103,220	26,837,200
給食センター	177	2,999	689,770
試食会等	26	281	66,790
合 計		289,220	69,619,360

※令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症対策による学校臨時休校のため、給食も中止となり、年間実施回数が減少した。

(令和2年3月に予定していた給食実施回数は15回)

(4) 給食賄材料

ア 賄材料費合計 70,967,414円

主食(米飯、麺類、パン) 約22.1%

牛乳(飲用牛乳) 約22.1%

副食(おかず、添物) 約55.8%

イ 地産地消の推進

「いいとも愛知」運動に賛同し、愛知県内産を積極的に利用して、6月には「愛知を食べる学校給食の日」の献立や、10月に美浜町産の農産物・特産品を利用した「美浜を味わう学校給食の日」の献立による給食も実施した。

美浜産の使用食材

みかん、ぽんかん、きゅうり、エリンギ、しめじ、なす、卵、

かぼちゃ、生姜

ウ 町内業者の利用

9業者(野菜、果物、卵、肉類、豆腐・こんにゃく類等)

(5) 給食1食当りの内訳

(賄材料費換算値)

区 分	主 食 代	牛 乳 代	副 食 代	計
小 学 校	50円93銭	50円93銭	128円14銭	230円
中 学 校	57円57銭	57円57銭	144円86銭	260円

2 食に関する指導

◎ 全体指導

各小中学校の学校食育推進者と栄養教諭が連携して、生きた教材となる学校給食を通して、児童生徒への食に関する指導を行いました。

<食に関する6つの指導目標>

① 食事の重要性(食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。)

② 心身の健康(心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身につける。)

- ③ 食品を選択する能力（正しい知識・情報に基づいて、食物の品質や安全性等について自ら判断できる能力を身につける。）
- ④ 感謝の心（食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ。）
- ⑤ 社会性（食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身につける。）
- ⑥ 食文化（各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。）

(1) 特別活動（学級活動）

児童生徒の健康を考えた望ましい食習慣の自己管理能力を育成するために、小学校は学級単位で、中学校は学年単位で特別活動（学級活動）を行った。

小学校 1 年生	給食の秘密を知ろう
2 年生	野菜を食べよう
3 年生	魚を食べよう
4 年生	バランスよく食べよう
5 年生	米を見直そう
6 年生	食生活を見直そう
中学校 1 年生	朝食の大切さを知ろう
2 年生	カルシウムをしっかりとろう
3 年生	考えて作ろう 選ぼう 私の昼食

指導対象： 全小中学校 60 学級（計 42 回）

(2) 食育の日

毎月 19 日を「食育の日」とし、地場産物を使った郷土料理の献立による学校給食を行った。

(3) 愛知を食べる学校給食（6 月・10 月に実施）

学校給食に地場産物を使用することにより、児童生徒・保護者等が地域や地域の産物への理解を深め、また地域に伝わる食文化や食の加工技術に触れることにより、食を通じて豊かな心を育むことを目指し、6 月は「愛知を食べる学校給食の日」、10 月は「美浜を味わう学校給食の日」をそれぞれをテーマとした献立の実施とポスターなどによる児童生徒への啓発活動を行った。

(4) セレクト給食（全児童生徒対象、7 月・12 月実施）

料理を選択する楽しみと能力を培い、自分で選ぶことで組み合わせを考え、また給食への期待感と食への関心を持つ機会とした。

デザートの特選給食

7 月 … ももゼリー・わらびもち

12 月 … りんごのタルト・ガトーショコラ・みかんゼリー

(5) シンガポール風給食 (11月11日)

シンガポール・ニースン中学校との国際交流事業として、シンガポール風学校給食を実施し、給食を通じて異文化交流を図った。

〈献立〉 ナシゴレン、チキンの紙包み焼き、ハネデューサゴ

(6) 学校給食週間 (1月24日～30日)

令和2年は東京オリンピック開催年ということで、「オリンピックイヤーにスポーツと食事との関わりを知ろう」～スポーツ栄養を取り入れた献立～をテーマに、持久力や筋力・瞬発力を高める献立や貧血・骨折を予防する献立の給食を5日間にわたり実施し、競技別に必要な栄養やスポーツを続けるために必要な栄養について紹介し、食の指導を行った。

(各小学校へ給食訪問を実施した。)

(7) 卒業お祝い給食 (本年度卒業する児童生徒対象、2月・3月に実施)

卒業シーズンを迎え、学校生活をともに過ごした仲間と楽しく会食することを目的として、また食育の記念として心に残るよう、通常より多い品数で「卒業お祝い給食」の献立を実施した。

中学校3年生対象 2月19日(水)実施

小学校6年生対象 新型コロナウイルス感染症対策で学校臨時休校により、残念ながら予定していた3月に実施できなかった。

◎ 個別指導

児童生徒の個別の状況に則した指導を行うことで、充実した学校生活を送れるよう配慮した。

- ・食物アレルギーをもつ児童生徒とその保護者への指導

該当児童生徒とその保護者に面談を行い、毎月、詳細な献立表を配付した。保護者との打ち合わせ結果により、該当食材を除去した除去食を提供した。

◎ 家庭・保護者との連携・啓発

食育を推進するため、家庭と連携するとともに啓発を行った。

学校保健委員会	町内小中学校2～3回
料理教室	夏休み親子料理教室 7月31日(水)
学校給食試食会	町内全小学校6回
献立表、給食だより	毎月献立表と、給食だより「手t o手」の食育情報を掲載

VII 総合評価

年度当初に計画した事業を予定どおり実行できたことにより、教育委員会を活性化することができました。

美浜町第5次総合計画及び大綱に示された事項だけでなく、委員が参加できる各種委員会、協議会には委員全員が積極的に参加し、会議の活性化を図ることができました。

「みはまの教育・合い言葉」の推進も目標に示して、委員自らがあいさつの中で啓発し、その普及に努めました。

また、首長との総合教育会議も円滑かつ適切に行われ、美浜町小中学校再編のための基本構想や現状と課題、また小中一貫校に向けての今後の構想についてなど将来構想の共有ができ、加速して事業推進していく機運を高めることができました。

さらに、人口減少や少子高齢化が加速化する中、第5次美浜町総合計画において「人が学び合い、育ちあうまちづくり」の実現に向けて掲げている施策の中から、美浜町として喫緊の課題として対応すべき目標を掲げ、今後の本町教育はどうあるべきなのかを、首長ともども真剣に考え、その実現に向けて積極的に取り組んで参りたいと考えております。

評価者

美浜町教育委員会

教育長	山本 敬
職務代理	齋藤 正吉
委員	石垣由貴子
委員	神谷 英明
委員	大岩絵里子
委員	新美 達己
委員	川上 英雄

Ⅶ 点検評価委員による評価

石田さへ子 委員（元美浜町教育委員）

人口減少・少子高齢化が進む中、本町においても河和南部小学校と河和小学校との統合が令和4年に予定されております。今後児童生徒が増える確率は低く、教育委員会と町政が更なる決断をしなければならなくなる時がくると思います。特に小学校・中学校までの教育は人としての基礎が作られると言われておりとても重要な時期です。

是非、児童生徒の将来を見据えた最善の審議をしていただくことを節にお願い申し上げます。

それでは、以下のとおり評価委員として述べさせていただきます。

- ・教育委員の方々の活動は最も重要な学校訪問を始め、各学区の代表として「みはまの教育・合言葉」の普及や行事に積極的に参加されていることに敬意を表します。特に学校訪問は先生と児童生徒との関係がうまくいっているのか、客観的に見ることができ、学校側の要望など意見交換の場としても大事な行事であり、他の市町にも誇れる活動だと思えます。

- ・不登校についてはいじめ問題を始め様々な事情があります。いじめはほんの些細なことでも起こります。大火にならないよう種火のうちに早期解決をすることが大事です。「ホープみはま」は、そうした児童生徒が精神的にゆとりを持って学ぶことができる適応指導教室です。1人でも多くの児童生徒が通常学級に戻ることができ、次のステップに進むことができる様、ご努力をお願いします。

- ・美浜町では小学校1年生から外国語活動を実施して3年になります。国際化が進む社会の中で少しでも異文化を理解し、習慣や価値観の違いを認識し社会の一員として活動できる力をつけることが必要になってきます。美浜町フレンドシップ草の根国際交流は児童生徒に自国との違いを体感してもらう為にも末長く続けていってほしいと思います。

- ・各学区の青少年を守る会は学校行事と違って、保護者・地域・日本福祉大学の学生の方々と楽しくふれあう交流の行事です。特に児童が楽しみにしているひとつでもあると思えます。乳幼児期の事業では子育てになれないことで親御さんのストレスも相当なものだと思います。それぞれ専門の教師の方に講座を開いていただき安心して楽しく子育てができるよう工夫した企画をされていると思います。これからも多くの方に参加していただけるようアピールをして下さい。

- ・町民が自ら企画運営するマイプロデュース・マイスタディ講座は少し参加が減少してきたと思います。気軽に参加できる工夫も検討していただきたいと思います。みはま寿大学では昨年より多くの方がうけられています。年代にあった内容が工夫された結果だと思います。今後も大学の価値を上げていって下さい。

・図書館運営については、昨今ゲームやスマホなど社会が大きく変化しました。おもしろい情報があふれる現状で読書離れが叫ばれる中、ボランティア団体の協力など、保護者・子どもさんに少しでも図書館に足を運んでもらう為にご努力をされています。今後、地域・学校・保育所など図書館の取組み、サービスのPRなど連携を今以上図ってみたいと思います。

・みはまスポーツクラブは日本福祉大学と連携し、多世代間のニーズにあった運営をされ成果をあげられています。学校でスポーツをする機会が限られている現状で特に児童生徒にとってスポーツがいかに大事か、チームプレーを通じて仲間と協力することの楽しさを感じたりすることで心の成長も期待できると思います。又、運動公園が完成することによりスポーツをするすばらしさを肌で感じていくと思いますので将来が楽しみです。

・学校給食センターでは、過去の消費税増税の際にも値上げせず、職員の方々が工夫し頑張って児童生徒に安全安心な給食を提供されていることに感謝です。また、児童生徒に食べる大切さを指導され、アレルギーの児童生徒にもきめ細かな配慮をいただいています。笑顔で食べている姿を学校生活の中でより楽しい時間にしていって下さい。

最後に新型コロナウイルス感染が拡大し、児童生徒の楽しみな行事が中止・変更という不測の事態になっています。目に見えない相手と戦っていかなければなりませんので「ウィズコロナ」にそった授業づくり・学校づくりが必要になってきます。教育委員会と連携をとって安心して送り出せるよう取り組んでいって下さい。

また、新型コロナウイルスの感染者が全国的に拡大する中、拡大防止の対策も必要ですが、感染者及び家族の方々の社会的非難など厳しい状況におかれている様子もしばしば聞かれます。美浜町においては感染者を守る対策・考え方などをあらかじめ検討しておかれることが必要かと思えます。よろしく願いいたします。

竹内英章 委員（元美浜町立河和中学校長）

各小中学校において、新学習指導要領の完全実施に向けて、着実に準備をし、適切に教育活動を進め、教育が新たに変わろうとしています。ただ、学年のまとめとなる年度末に、だれも想定をしていなかった新型コロナウイルスの感染が広がり、拡大防止のため全国一斉に3月が臨時休校となってしまいました。そのような中、教育委員会におかれましては、子どもたちのことを一番に考え、保護者や教員の不安への対応にご尽力されたことと思います。まだまだ不安もありますが、子どもたちが将来への夢を抱き、充実した幸多き未来の実現ができるよう事業に取り組んでいただくことを強く望みます。本報告書から、さまざまな事業に取り組む、多くの成果をあげていることは大いに評価できることだと思えます。以下、評価委員として感じたことを述べさせていただきます

1 教育委員会の運営について

まずは、毎年、頭が下がる思いですが、教育委員の方々が、年間を通して数多くの事業や会議、学校訪問等に出席されていることに、敬意を表するとともに深く感謝申し上げます。教育現場の実態を把握し、未来ある子どもたちの教育事業に生かしていただきますよう、今後もよろしく申し上げます。

改めて教育委員会の提唱する教育方針である「みはまの教育・合い言葉」は、今のような社会だからこそ、とても大切な言葉だと思います。ただ、残念なことに、まだまだ広く一般には浸透していません。是非、今後もいろいろな機会や場所で積極的にPRをし、「みはまの教育・合い言葉」が全町民に定着するよう努めていただけたらと思います。

日本福祉大学は美浜町にとって、今後もさまざまな面で大きな存在になると思っています。これまで以上に連携の強化に努めていただきたいと思います。学校の教育事業では、インターンシップ、部活動やいじめ・不登校対策など、学校教育で課題となっている多くの活動で密接に連携しています。また、スポーツクラブなどの社会教育事業、スポーツ推進事業においても、多くのことが連携して行われています。陸上競技場の計画も進んでいます。日本福祉大学との一層の連携が美浜町の活性化に繋がるものと確信しています。

2 学校教育について

小学校児童数・中学校生徒数が年々減少し、今後もさらに減少することが見込まれています。教育委員会におかれましても、小中学校再編実施計画策定が行われていますが、子どもたちにとってより良い教育環境の充実こそが、子どもたちが美浜町を誇りに思い、美浜町を愛する教育に繋がると思われます。魅力ある美浜町にするために、学校再編の計画を着実に進めていただきたいと思います。

いじめ・不登校については、今の教育の大きな課題です。いじめの発生件数が前年度までと比較すると、増えているという報告を聞きました。これは、先生方のいじめというものに対する考え方が変わってきたもので、これまでは取り上げていないような小さなことにもしっかりと対応するようになり、子どもたちを見る視点や子どもたちの小さな変化を感じる心、さらには一人一人を大切にしようという気持ちがより深くなってきたことを表していると思われます。これも、教育委員会が、いじめ・不登校対策協議会を設置し、各校代表の集まる部会やケースの検討会議の実施、校内指導体制の整備を進めた成果と言えます。さらに「美浜町いじめ問題専門委員会」を設置したことは、この問題を正面で捉え、一人一人の子どもを大切にしようとする町の強い思いが、学校の教員にも浸透しつつあると思います。今後も、早期対応・解決に尽力していただきたいと思います。

財政の厳しい中、子どもたちの命や健康を第一に考え、エアコンを全校の教室に設置していただきました。各校におかれましては、安心・安全で、学習や活動に集中でき、充実した教育活動を推進していただきますことを期待しています。

3 社会教育・社会体育事業等について

たいへん多くの、さまざまな講座や事業が行われ、多くの町民が参加しています。特に高齢者の方々にとっては、これらの講座や事業に参加することは楽しみであり、生きがいを感じることで心身の健康につながっていると思います。参加する皆さんが、生きがいをもって、生活を送ることができているのも、町当局や各地域のご尽力の賜です。このような取り組みは、運営する側としてはご苦勞も多いと思われませんが、今後も活動を継続していただけたらと思います。

社会体育事業においても、さまざまな団体のご尽力により、大会や教室が活発に行われています。参加者も子どもから、若い年代、中堅の年代、高齢の方々まで幅広く、町民の健康・体力向上や親睦などを図るよい機会になっています。また、スポーツ施設の利用頻度も上がっており、スポーツ振興に携わってこられた方々の献身的な活動の賜だと思います。そして現在、陸上競技場を中心とした運動公園の計画が進んでいます。美浜町民が誇りに思い、自慢できる施設となり、町外からも人を引き寄せる魅力的な運動公園となることを期待しています。また、立地場所が日本福祉大学に隣接していることで、スポーツ科学部のある大学との連携を模索し、より充実したスポーツ施設となるようにしてもらいたいと思います。美浜のスポーツがますます盛んになり、健康な町、明るく活気ある町「美浜」の実現を期待しています。

図書館では、町民の皆さんが、本に親しみ、読書の楽しさを感じてもらうために、いろいろな催しを企画し、町民が図書館を訪れる機会が増えるように工夫されていることを高く評価します。読書は、豊かな心を育みます。これからも多くの町民にとって親しみのある図書館であることを期待しています。

毎日の給食は、子どもたちの健康に大きく影響します。子どもたちの好みや地産地消、栄養や予算を考え、献立を工夫されていると思います。そして、アレルギーや食中毒等の、大きな問題もなく運営されたことは、給食センターにかかわる一人一人の方々が安全意識を高くもっていたからこそだと思います。これらの尽力に感謝するとともに、これからも安心・安全な学校給食をお願いいたします。

最後に、新型コロナウイルスの感染拡大防止、そして、地震や台風、大雨などの自然災害に備え、学校だけでなく、地域も含め防災施設や設備の充実を図るとともに、防災教育を推進し、子どもたちや住民が安心し、安全に生活ができる町作りを目指していただきたいと考えます。そして、美浜を誇りに思い、美浜を愛する子どもたちを育む学校教育を推進していただきたいと思います。